

臨時休業期間中の学習指導計画（5 / 1 1 ~ 5 / 2 4）

年次	3年次	授業科目名	倫理	
期間中の学習目的				
哲学的な思索の本質を理解するとともに、自我のめばえとしての青年期の特徴を学ぶことによって、自己と他者とのかかわりや社会について深く考えるための基礎をつくる。				
期間中の到達目標				
①アリストテレスの自然哲学を理解する。 ②アリストテレスの人間や国家の議論を理解する。 ③幸福論の始まりについて考え。 ④エピクロス派の幸福論を理解する。 ⑤ストア派の幸福論について理解する。 ⑥ギリシア思想の展開を概観し、その特徴を捉える。				
学習の方法				
教科書を読んで理解し、関連する内容を副教材を使って細かく学習する。自分のノートに学習内容を整理する。ポートフォリオに学習内容を記載する。これはら学習の評価に入れます。				
学習に必要な教材				
① 教科書 「新訂版 高等学校 倫理」（実教出版） ② 副教材 「最新図説 倫理」（浜島書店）				
学習の計画				
回	テーマ	内容	課題	映像教材
8	ギリシア思想(5)	アリストテレス(1)自然について 形相と質量・目的論的自然観	・教科書p30	有
9	ギリシア思想(6)	アリストテレス(2)人間について 中庸・友愛・観想・徳・正義	・教科書p30~33	有
10	ギリシア思想(7) ヘレニズム	ヘレニズム時代の思想(1) 思想の特徴, エピクロス派	・教科書p34	有
11	ギリシア思想(8) ヘレニズム	ヘレニズム時代の思想(2) ストア派	・教科書p35	有
12	ギリシア思想(10)	ギリシア思想のまとめ 自然哲学の成立と展開からヘレニズム 時代の思想までの復讐	・教科書p20~35	有
評価				
・別紙のポートフォリオに学習の記録を記載し、それに基づきノートの内容を評価する。 ・授業再開後に改めてノートでの学習内容を確認後、小テストを実施して知識・理解度を評価する。				
メッセージ				
ギリシア思想は、すぐあとで学習するキリスト教とともに、西洋の学問や思想・文化・歴史を貫いて支えている二本柱といわれます。しっかり学習してください。副教材も読んで、学習内容のまとめ（ノートへのまとめ）に活用してください。				